

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 総合訓練、夜間想定訓練を実施しているが、避難誘導時、2階からの安全な避難方法、避難誘導手順の確認を職員全員で共有しなければいけない。	避難方法、避難誘導手順を職員全員が把握し、災害時安全に避難出来る体制を整える。	・チームミーティング時に安全な避難方法の実践、誘導手順の確認を行う。 ・訓練時の課題点を職員で話し合い、課題解決に向けた取り組みを行う。 ・運営推進会議などを通して近隣住民との協力関係の確認を行う。	6ヶ月
2	34	○急変や事故発生時の備えを行う 入職一年前後の職員が多く、経験が少ないため、定期的に訓練をする必要がある。	職員全員が急変時や事故発生時の対応について、ケア技術、知識を身に付ける事で対応できるようになる。	・内外部の研修への参加、又自己学習にて個々のスキルアップに繋げる。 ・チームミーティング等の場において再確認を行ない、職員間で理解を深める。	12ヶ月
3	38	○日々のその人らしい暮らしの支援を行う 入居者様のニーズを把握し入居者様主体のケアを行う	入居者様の意思を尊重し個々のペースに合わせる。	・職員側の業務や都合を優先せず、日々の生活の中で入居者様が何を思い、希望しているのか入居者様と同じ目線に立ち、理解を深め思いを汲み取れる様に支援していく。 ・定期的に話し合い改善点が無いか入居者、職員から聞き取りを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。